



2026年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社テクノスマート
代表者名 代表取締役社長 飯田 陽弘
(コード番号 6246 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理統括部長 高橋 要
(TEL. 06-6253-7200)

債権の取立遅延のおそれ及び貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ

本日、当社の取引先に対する債権につき取立遅延が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 当該取引先の概要

当該取引先については、法的整理や手形の不渡り等の事実は発生していないため、当該取引先の事業継続への影響等を考慮し、名称等概要の公表は差し控えさせていただきます。当該取引先は法人であり、当社の製品である塗工乾燥装置の販売先に該当しますが、資本関係・人的関係については該当ありません。

2. 取立遅延のおそれが生じた経緯

当社は、当該取引先に対し製品の販売を行っておりますが、取り巻く事業環境の変化に対し当該取引先の経営状況が急速に悪化し、契約資産の回収遅延が継続しており、2026年3月期期末決算において、回収時期に不確実性が存在し取立遅延のおそれがあると判断いたしました。

3. 当該取引先に対する債権の種類、金額及び純資産に対する割合

契約資産 2,052 百万円 (2026年3月期期末純資産 (20,770 百万円) に対する割合 9.9%)

4. 今後の見通し

当社は、当該取引先からの契約資産の回収時期に不確実性が存在することから、当該取引先企業に対して有する債権に関し、2025年3月期第4四半期会計期間に141百万円、2026年3月期第2四半期会計期間に442百万円を貸倒引当金繰入額(販売費及び一般管理費)として計上してまいりました。さらに、2026年3月期第4四半期会計期間において442百万円を貸倒引当金繰入額(販売費及び一般管理費)として計上しております。これらの結果、2026年3月期期末決算における当該取引先に係る貸倒引当金計上額は合計1,026百万円となっており、その内容については、本日(2026年5月13日)公表の2026年3月期決算短信(非連結)に反映しております。なお、当社としては、引き続き当該取引先の経営状況および回収状況を注視しつつ、必要に応じて適切な対応を行ってまいります。

5. その他

上記の貸倒引当金繰入額は、当社の経営成績及び財政状態に一定の影響を及ぼすものでありますが、現時点において事業運営に当面にわたって必要となる安定的な運転資金を確保しております。したがって将来のキャッシュ・フローの見通しに対する懸念はございません。

以 上